





## PCMCIA TYPE II Ethernet PC Card

PCMCIA TYPEII 準拠 イーサネットPCカード

LD-CDF

10BASE 🗊

## **User's Manual**

導 OS 入手順フ ロ ー 5・6ページ
 お読み ください。
Windows950 プラグ&プレイで使う
WindowsNT4.0 で使う
お読みください。

PCMCIA TypeII準拠 16bitイーサネットカード

# 10BASE®

User's Manual ユーザーズマニュアル

#### ご注意

- ●このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただき ます。
- ●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ●このマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。
- ●本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外国為替法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ●本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用による結果について弊社は一切の責任を負いません。また、本製品について海外での保守、サポートは行っておりません。
- ●Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corprationの登録商標です。そのほか、このマ ニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。 本文中における®および™は省略させていただきました。

#### ■ ■ はじめに ■ ■

この度は、弊社ラニード製品PCMCIA対応イーサネットカード"LD-CDF"をお買い上げいただき 誠にありがとうございます。このマニュアルには、"LD-CDF"をコンピュータ本体に導入するにあ たって手順が説明されています。また、お客様が安全に"LD-CDF"を扱っていただくための注意 事項が記載されています。コンピュータ本体への取り付け作業を始める前に、必ずこのマニュア ルをお読みになり、安全に導入作業を行って製品を使用するようにしてください。

このマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

### 安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

▲ 警告	この表示の注意事項を守らないと けがなど人身事故の原因になりま
▲ 注意	この表示の注意事項を守らないと をしたり、他の機器に損害を与えな

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大 けがなど人身事故の原因になります。
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけが をしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。





小さな子供のいるそばで、取り付け取りはずしの作業を行わないでください。また、 子供のそばに工具や部品を置かないようにしてください。 けがや感電、部品を飲み込んだりする危険性があります。



本製品の取り付け、取りはずしのときは、必ずコンピュータ本体および周辺機器 メーカーの注意事項に従ってください。



本製品の分解、改造、修理をご自分で行わないでください。 火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。



本製品を取り付けたコンピュータ本体から煙やへんな臭いがしたときは、直ちに電 源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店な どにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

本製品を取り付けたコンピュータ本体に、水などの液体や異物が入った場合は、直 ちに電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購 入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を、水を使う場所や湿気の多い ところで使用しないでください。 火災や感雷、故障の原因になります。





本製品の取り付け、取りはずしのときは慎重に作業を行ってください。 強引な着脱は、機器の故障や、けがの原因になります。



本製品の取り付け、取りはずしのときは、本製品に触れる前に金属性のもの(スチー ルデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業を行ってくだ さい。

静雷気は本製品の破損の原因になります。



#### 本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を次のようなところで使用しな いでください。

・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ ・直射日光のあたるところ ・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ。 ・静電気の発生するところ、火気の周辺



長期間、本製品を取り付けたコンピュータ本体を使用しないときは、電源プラグを 抜いておいてください。また、バッテリーもはずしておいてください。

本製品は第一種情報装置(商工業地域で使用される情報装置)で、商工業地域で の電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI) に適合しています。したがって、住宅地またはその隣接した地域で使用すると、 ラジオ、テレビジョン受像機等に受信障害を与えることがあります。このマニュ アルの説明にしたがって正しくお取り扱いください。

おもなOSにおける本製品の導入手順をフローで説明します。



- ※1 プラグ&プレイでもドライバディスクやWindows95のディスクを挿入する作業が必要 なことがあります。
- ※2 このマニュアルの34ページからWindows95のピア・ツー・ピアによるネットワークの 設定例を説明しています。参考にしてください。

## このマニュアルの表記について

#### ●用語について

本製品・・LD-CDFのことを、このマニュアルでは、「本製品」と記載しています。

#### ●記号について

記号	意  味
注意	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明してます。こ の注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあり ます。注意してください。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。
$\uparrow \downarrow$	キーボード上のカーソルキーを表わします。
Enter	キーボード上のEnterキーを表わします。
スペース	キーボード上のスペースバーを表わします。
Esc A	その他、キーボード上のキーを表わします。

## もくじ

はし 安全 この もく	はじめに ····································		
1.	パッケージの内容を確認する ・・・・・・9		
2.	<b>製品の保証とユーザ登録 ······10</b> 製品の保証とサービス ·····10 ユーザ登録について ·····11		
З.	<b>本製品の概要について ······12</b> 本製品の特長 ······12 動作環境について ·····13		
4.	各部の名称とはたらき ・・・・・14		
5.	本製品を使用するにあたっての注意事項 ・・・・・・・・・・・15		
6.	Windows95で使うときは[セットアップの前に] ・・・・・・17 PCMCIAコントローラ(32ビットカードドライバ)を確認する・・・・・17 PCMCIAコントローラが正常に表示されないとき ・・・・・20		
7.	<b>コンピュータ本体への取り付けと取りはずし ・・・・・・・・・・・・・22</b> 取り付けの方法 ・・・・・・22 取りはずしの方法 ・・・・・23		
8.	<b>Windows95でのセットアップ ······26</b> ドライバをセットアップする ·····26 ピア・ツー・ピア環境の設定例 ·····34		
9.	WindowsNT4.0でのセットアップ・・・・・・39		
10	. その他のOSへのドライバのインストール ・・・・・・・・・・・・・・52		
11.	. <b>アダプタのプロバティ ······54</b> Windows95の場合 ·····54 WindowsNT4.0の場合 ····55		

12.16bitドライバの導入 ······5	6
カードサービスとソケットサービスについて ・・・・・・・・5	6
13. テストプログラムによるチェック ・・・・・・・・・・・・・・・5	9

付録	こんなときは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・64
サポー	-トサービスについて・・・・・・68
基本仕	上様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

## パッケージの内容を確認する

本製品のパッケージには、次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが 揃っているかを確かめてください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一 不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店か弊社ラニード・サ ポートセンターまでご連絡ください。



MacOTE-HEGP-Standardado (Strattanego)

## 製品の保証とユーザ登録

### 製品の保証とサービス

本製品には、保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してくだ さい。

#### ●保証期間

保証期間はお買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

#### ●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますので、ご注意ください。

・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障

・本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損

・本製品をお使いになって生じた、いかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

#### ●修理の依頼

保証期間中に故障した場合には、故障した製品と保証書に、故障状況を記入したものを添えて、下記修理センターにご依頼ください。

#### エレコム修理センター

〒343-0822 埼玉県越谷市西方2722-1 小山企業センター内 エレコム株式会社 エレコム修理センター 電話番号 0489-61-1687 電話受付 月曜日~金曜日 10:00~12:00 13:00~17:00

(ただし、祝祭日および夏期・年末年始特定休業日を除く)

### ユーザ登録について

パッケージの内容が確認できたら、作業をはじめる前に、ユーザ登録カードに必要 なことをご記入の上、ご投函ください。



本製品に関して、ご質問がある場合は、ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。

#### ●ラニード・サポートセンター

TEL: 03-3981-4147 FAX: 03-3981-2102

受付時間:月~金曜日 10:00~12:00 13:00~17:00 (夏期·年末年始特定休業日、祝祭日は除きます) ※FAXによる受信は24時間行っております。

●インターネット:http://www.elecom.co.jp

#### ●FAX情報サービス

最寄りのサービス情報BOXセンターにお電話ください。 ガイダンスに従って取り出したい情報のBOX番号を指示してください。

メインメニューBOX番号(提供している情報の一覧がFAXされます) 559900

電話番号 東 京:03-3940-6000 大 阪:06-455-6000 名古屋:052-453-6000 福 岡:092-482-6000 札幌:011-210-6000 仙 台:022-268-6000 広 島:082-223-6000

### 本製品の概要について

本製品の特長や動作環境などを説明します。

### 本製品の特長

#### ●プラグ&プレイで簡単設定

本製品はWindows95のプラグ&プレイに対応しています。システムの本製品を認 識すると自動的にセットアップが開始され、画面に表示されるメッセージに従ってド ライバのインストールやネットワーク設定を行うだけで、すぐに使用できるように なります。IRQなどのむずかしいハードウェア設定を意識する必要はありません。

#### ●PCMCIA Type II、活線挿抜に対応

本製品はPCMCIA規格TypeIIに準拠しています。PCMCIA TypeIIまたはType IIに準拠したPCカードスロットで使用できます。また、Windows95などでサポートされている「活線挿抜」に対応していますので、「活線挿抜」に対応した環境では、 コンピュータの本体の電源を入れたまま、本製品の抜き差しが可能です。

#### ●各種ネットワークOSに対応

Windows95,WindowsNT4.0/3.51などのOSに加え、NetWare4.11J, NetWare4.10J, NetWare3.12JのNetWare各クライアント版やMs-LanmanagerなどのネットワークOSにも対応します。また、NDISやODIといった ネットワークドライバも付属します。

#### ●Full Deuplex対応で高速データ転送

Full Duplex(全二重モード)に対応。同じくFull Duplex対応のスイッチングHUB に接続すると、データの送信と受信を同時に行うことができます。これにより、チャ ネルの帯域幅が20Mbpsに拡大され効率のより伝送路を持ったネットワーク環境 を実現することができます。

### 動作環境について

本製品の動作環境は次のとおりです。

対応機種	PC/AT互換機(DOS/V)、NEC PC98-NX、NEC PC-9800シリーズでPC カードスロット(PCMCIA TYPE II)を持つ機種 ※ノートパソコンの最新の対応情報は、11ページに記載されていますラニー ド・ホームページまたはFAX情報サービスでご確認いただけいます。
対応OS	Windows95, WindowsNT4.0, WindowsNT3.51 NetWare4.11J, NetWare4.10J, NetWare3.12JのNetWare各クラ イアント版、Ms-Lanmanager

### 各部の名称とはたらき





1	68ピンコネクタ	コンピュータのPCMCIA Type II対応のPCカードスロット へ差し込むコネクタです。コネクタを指で触れないように注 意してください。
2	15ピンコネクタ	メディアカプラの15ピンコネクタ側と接続します。 コネク タを指で触れないように注意してください。
3	RJ45モジュラー ジャック(10BASE-T)	10BASE-TのRJ45モジュラーケーブルのプラグを差し込 みます。
4	Ln/Rx (LEDインジケータ)	リンクが確立されときに緑色に点灯します。また、データを 受信しているときにも緑色に点灯します。 データは断続的に 受信されますので、見かけ上は点滅しているように見えます。
5	Col (LEDインジケータ)	ネットワーク上でコリジョン(データの衝突)が発生している ときに黄色に点滅します。
٩	Tx/On	PCカードスロットに電源が供給されているとき緑色に点灯 します。また、データを送信しているときにも緑色に点灯し ます。データは断続的に送信されますので、見かけ上は点 滅しているように見えます。
1	15ピンコネクタ	イーサネットカード側の15ピンコネクタに差し込みます。



本製品の導入にあたっての注意事項と、導入後に使用するにあたっての注意事項を 説明します。必ずこの項目をお読みになり、本製品を正しくお使いください。

#### 導入時の注意事項

●ドライバのインストールにフロッピーディスクドライブが必要です 本製品のドライバは付属のフロッピーディスクで供給されています。本製品のドラ イバをインストールするためにフロッピーディスクドライブが必要になります。

#### ●Windowsオペレーションディスクが必要です

WindowsオペレーションシステムのCD-ROMまたはフロッピーディスクが必要で す。(インストールモデルなどハードディスクにすべてのオペレーションシステムが インストール済みの場合は不要です)

#### ●Windows95でPCカードスロットがひとつしかない場合の注意点

PCカードによるCD-ROMドライブを使用している場合、インストール中にCD-ROMドライブが使用できません。Windows95オペレーションシステムがCD-ROMのときは、あらかじめWindows95 CD-ROMにある"¥win95"ディレクト リのすべての内容をハードディスクにコピーしておいてください。(インストール モデルなどハードディスクにすべてのオペレーションシステムがインストール済 みの場合は不要です)

#### 使用時の注意事項

#### ●パワーマネージメント機能について

パワーマネージメント機能を有効にしていると、PCカードスロットへの電源供 給も停止されれため、本製品を使用することができません。必ずパワーマネージ メント機能は無効(OFF)にしてください。パワーマネージメント機能の変更方法 はコンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

#### ●活線挿抜について

本製品は「活線挿抜」に対応しています。Windows95などカードスロット用のドラ イバが「活線挿抜」に対応したコンピュータでは電源をONにしたままPCカードを 抜き差しできます。ただし、取りはずすときに必要な操作があります。24ページ 「取りはずすとき」をお読みになり、正しい手順で取りはずしてください。なお、 WindowsNTは「活線挿抜」に対応していません。

#### ●付属のテストプログラムを使用するときは...

付属のテストプログラムはDOS上で動作するため16bitカードサービスおよびソ ケットが必要です。詳しくは56ページ「12.16bitドライバの導入」をお読みく ださい。



### Windows95で使うときは [セットアップの前に]

Windows95で本製品を使う場合、セットアップの前にPCMCIAコントローラが正常に動作していることを確認する必要があります。

### PCMCIAコントローラ(32ビットPCカードドライバ)を確認する

本製品をWindows95で使用するには、あらかじめPCMCIAコントローラ(32ビットPCカードドライバ)がインストールされている必要があります。次の手順で確認してください。

【】 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]で、[システム]アイコンをダブルクリックします。



· 〈システムのプロパティ〉 画面が表示されます。

2	【デバイスマネージャ】	タブを選択します。
---	-------------	-----------



・デバイスの一覧が表示されます。



#### 3 [PCMCIAンケット]をダブルクリックします。

システムのプロパティ	? ×
情報 デバイスマネージャ ハートウェア環境 ハウォーマンス	
<ul> <li>種類別に表示(T)</li> <li>(C) 接続別に表示(C)</li> </ul>	
<ul> <li>フレニーラ</li> <li>田 型 CD-ROM</li> <li>田 田 CD-ROM</li> <li>田 CD-ROM</li> <li>U CD-ROM&lt;</li></ul>	

・
一
が
一
に変わり、
そのコンピュータ
にインストール
されている
PCMCIAコン トローラが表示されます。



画 🍓 サウンド、ビデオ、およびケームのコントローラ

※表示されるPCMCIAコントローラ名はお使いのコンピュータによって異なります。

・(!)や×が表示されているときは、正常に動作していません。



・プロパティが表示されます。

#### 6 [デバイスの状態]で「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていること を確認します。

〉irrus Logic PCIC compatible PCMCIA controllerのプロパティ 🛛 😤 🔀
情報 ドライバ リソース
Cirrus Logic PCIC compatible PCMCIA controller
デバイスの種類: PCMCIA ソケット
製造元 : Cirrus Logic
ハートウェアのバージョン: 情報励い
- デントイスの状態
このデバイスは正常に動作しています。
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
- デバイスの使用
このデバイスを使用する設定のチェックボックスに印を付けてください。
☑ Undocked (使用中)
ОК <b>+</b> +уъл

·(!)や×が表示されているときは理由が表示されます。

・ 画面を閉じるには、 コントローラのプロパティ 画面で をクリック OK します。続いて、〈システムのプロパティ〉画面で ОК をクリックします。

#### (!)や×が表示されているときやデバイスが競合状態にあるときは...

›አምላወን ኪካምላ	? ×
情報 デパイスマネージャ ハートウェア環境 ハウォーマンス	
<ul> <li>● 種類別に表示①</li> <li>○ 接続別に表示②</li> </ul>	
E → Infrared POMCIA 2/1 ab	
Cirrus Logio PCIC compatible PCMCIA controller	
日 4 サウンド、ビデオ、およびケームのコンローラ	

·次ページの「PCMCIAコントローラが正常に表示されないとき」をお読みにな り、PCMCIAコントローラを再インストールしてください。

### PCMCIAコントローラが正常に表示されないとき

(!)や×が表示されているときやデバイスの競合しているときは、正常に動作し ていません。次の手順でインストールし直してください。

【29-ト]→[設定]→[コントロールパネル]で、[PCカード(PCMCIA)]アイコンをダブルクリッ クします。



· 〈PCカード(PCMCIA)ウィザード〉 画面が表示されます。



次の画面へ進みます。



売了をクリックします。			
PC カード(PCMCIA)ウィザート゛			
	PC カード ウィザードが完了しました。 12 ビット サホートを使うコよ、「完了」 巻押してから、ユビューダ 助して変更を使用可能にしてください。		

4



・一度、Windows95を終了するか確認のメッセージが表示されます。

5	<u> </u>
	>ステム設定の変更
	この PC か-ト'の設定を続けるには、Windows を終了し、エルビュータの電源を切ってください。
	コンピュータを終了しますか?
	TIT MO LUIZO
	・再度、コンピュータ本体の電源を入れます。

#### 17ページの手順 から始めて正常にインストールされているかを確認してくだ さい。

### コンピュータ本体への取り付けと取りはずし

本製品をノートタイプのコンピュータに本製品を取り付ける方法とネットワークへの接続方法を説明しています。イーサネットカードの挿入方法やイジェクト方法は、本体の機種によって異なりますので、<u>お手持ちのコンピュータ本体やカードスロットのマニュアルの該当ページを説明部分も参考にしてください。</u>

### 取り付けの方法



必ずコンピュータ本体やカードスロットのマニュアルも併せて読みながら、取り付けてください。

本製品の取り付けを始める前に、必ず金属に触れて身体の静電気を取り除いてください。



タを使われる場合は、コンピュータの電源をONにした状態で本製品を差し込むことができます。





カードを差し込むとき、向きを間違えると本製品のコネクタやコンピュータ側のコ ネクタを破損する恐れがあります。無理に差し込まないように注意してください。





・ツメがロックされ本製品とメディ
 アカプラが固定されます。

3 メディアカプラのRJ45モジュラージャックにRJ45モジュラーケーブルのプラ グを差し込みます。

・プラグをカチッと音がするまで、しっかりとジャックに差し込んでください。

### 取りはずしの方法

コンピュータのPCカードから本製品をイジェクトする方法は、コンピュータ本体に よって異なりますので、コンピュータ本体のマニュアルの「PCカードスロット」に関 するページを参照してください。なお、Windows95の活線挿抜により、コンピュー タの電源を入れたまま、本製品を取りはずすときはPCMCIAソケットから切り離す ための操作を行う必要があります。



必ずコンピュータ本体やカードスロットのマニュアルを参照して取りはずしてくだ さい。



本製品の取りはずすときは、必ず金属に触れて身体の静電気を取り除いてください。



### Windows95でのセットアップ

Windows95でのセットアップ方法について説明します。

#### 注意

**[**0]

#### | Windows95でPCカードスロットがひとつしかない場合の注意点

PCカードによるCD-ROMドライブを使用している場合、インストール中にCD-ROMドライブが使用できません。Windows95オペレーションシステムがCD-ROMのときは、あらかじめWindows95 CD-ROMにある"¥win95"ディレクトリのすべての内容をハードディスクにコピーしておいてください。(インストールモデルなどハードディスクにすべてのオペレーションシステムがインストール済みの場合は不要です)

### セットアップ画面を起動する

コンピュータ本体の電源を入れて、Windows95を起動します。

PCカードスロットにPCカードを差し込みます。 ・PCカードの差し込み方法は22ページ「取り付けの方法」をお読みください。

2 しばらくすると新しいハードウェアを検出したことを知らせるメッセージが表示 されます。

・Windows95のバージョンによって画面AまたはBが表示されます。

#### ■画面A ■画面B(Windows95 OSR2) ? X このウィザートで、次のインストールができます。 Laneed-LD-CDF Laneed-LD-CDF 新しいハートウェア用にインストールするトライパを選択してください。 最新のトッライバをローカルト・ライブ、ネットワークおよびインターネットから検 C. Washing (Elf)(7) このデバイスに付属のフロッビーディスクまたは CD-ROM がある場合 は挿入してください。 ○ ハートウェアの製造元が提供するトライハ(M) 一覧から選ぶ(s) 更新されたドライバを自動的に検出することをお勧めします。[次 へ] 参切のすると自動検出が始まります。 ○ ドライバボインストーは よい(D) OK ++1/2/ 1/1/7(H) (次へ) キャンセル

画面Aのとき → 次ページの A 1 へ進んでください。

画面Bのとき => 28ページの B1 へ進んでください。

#### 画面Aのときのインストール手順

▲1 「ハードウェアの製造元が提供するドライバ」が選択されていることを確認して、
○K をクリックします。

新ししいートウェア		? ×
Laneed-LD-	CDF	
新しいいートウェア用にインス	ストールするドライバを選択してください。	
<ul> <li>Windows 標準のド</li> <li>ハートウェアの製造元</li> </ul>	ライハド0 <u>m</u> 0 が提供するドライハで <u>M0</u> 月	
<ul> <li>一覧から選ぶ(S)</li> </ul>		
○ ドライバをインストールL	,t;;(, 1( <u>D</u> )	
	ОК ++/2/	∿⊮7°( <u>H</u> )

· 〈フロッピーからのインストール〉 画面が表示されます。

### **42**フロッピーディスクドライブに、本製品に付属のフロッピーディスクを入れます。

 ・PC/AT互換機(DOS/Vマシン)、NEC PC98-NXの場合は、「PC/AT用」のディ スクを入れます。

・NEC PC-9800(PC-9821)シリーズの場合は、「NEC PC-9800用」のディス クを入れます。

### A3 〈フロッピーからのインストール〉画面で \_\_\_\_ をクリックします。



 「配布先ファイルのコピー元]のドライブ表示がフロッピーディスクドライブと異なる 場合は変更してください。

・ドライバのインストールが始まります。

MEMO	インストールは ①[コンピュータ名 クリックしま クリックしま ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<b>中のコンピュータで初めてネットワークの導入をしたとき</b> ]などの入力を促すメッセージが表示されますので、   ○K     を ます。 <sup>ピュー技ネットワーク上で識別するために、フヒヒュータ6とワーググループをお心要で </sup>
	ネットワークの設定 ネットワークの設定 アークの設定 アークの設定 アークケルーフ・ アークケルーフ・ コンピュータの以外月	アリシスペの管理]       アリシスペの管理]       アは留は、ネパワーク上でコンピューが起意するために使われ。       このコンピューが名前に対面するワーグループを、関準など入力してくたさい。       yamada       lanead       lanead
	コンピュータ名	インストール中のコンピュータに与える名称を設定します。一般的には、個 人単位で使うコンピュータならユーザーの名前、部署単位で使うコンピュー タなら部署名などを入力します。
	ワークク゛ルーフ゜	インストール中のコンピュータが接続されるネットワークのグループ名を つけます。同一ネットワーク上のコンピュータのワークグループ名はすべて 同じになります。

このあとは、31ページ 3-1 へ進んでください。

#### 画面Bのときのインストール手順 (Windows95 OSR2の場合)

- フロッピーディスクドライブに、本製品に付属のフロッピーディスクを入れます。
   ・ PC/AT互換機(DOS/Vマシン)、NEC PC98-NXの場合は、「PC/AT用」のディ スクを入れます。
  - ・NEC PC-9800(PC-9821)シリーズの場合は、「NEC PC-9800用」のディ スクを入れます。





· 〈ディスク挿入〉のメッセージが表示されます。

インストー.         ①[コンピュータ:         クリック         ネック         ②【1-ザー情         終われば         シック         マック         ショック         ショック     <	ル中のコンピュータで初めてネットワークの導入をしたとき 名]などの入力を促すメッセージが表示されますので、で します。  DILビュージをわりつ上で識別するために、ILビュータ名とワーケゲルーフ。名が必要で  GK  「 のK  「 の  「 の  「 の  「 の  「 の  「 の	FJT (JAODE* -元]をフロッピーディスクドライブのドライブ名に変更します。
」」と、コータ名	インストール中のコンピュータに与える名称を設定します。一般的には、個 人単位で使うコンピュータならユーザーの名前、部署単位で使うコンピュー タなら部署名などを入力します。	B5-2 ドライブ名を変更したら 0K をクリックします。 ・ドライバのインストールが始まります。次の 3-1 へ進んでください。
	インストール中のコンピュータが接続されるネットワークのグループ名を つけます。同一ネットワーク上のコンピュータのワークグループ名はすべて 同じになります。	

B4 〈ディスク挿入〉のメッセージが表示されたら、すでにディスクは入っているので ○ ○K をクリックします。

ディスクの挿	λ 🗵
$\bigotimes$	"Laneed LD-CDF Driver Diskette" ういんの付いたディスクを挿入して [OK] を押してください。
	ОК

· <ファイルのコピー> 画面が表示されます。

**3-1** お使いの環境によって、Windows95のディスクを挿入するようにメッセージが 表示されることがあります。

ディスクの挿入 🛛 🕅		
$\bigotimes$	Windows 95 CD-ROM ういんの付いたディスクを挿入して [OK] を押してください。	
	б	

- ・この場合は、Windows95のCD-ROMまたはフロッピーをドライブに挿入
- し、
- · 〈ファイルのコピー〉 画面が表示されます。

<b>3-2</b> 「ファイルのコピー元」でドライブ名とディレクトリ名が正しければ、 ○K を クリックします。	これで、本製品への導入は完了です。このあと、お使いになるネットワーク環境 に合わせて、ネットワーク設定を追加および変更してください。
アイルのエピー     ×       ・     Windows 95 CD-ROM 上のファイル netapidli が見 つかりませんでした。     OK       ・     ・     ・       ・	次のページからWindows95のピア・ツー・ピアでの設定例を説明しています。 参考にしてください。
<ul> <li>・ディスクを挿入したドライブ名およびディレクトリ名が異なる場合は、直接ドライブ名とディレクトリ名を入力するなどして変更してください。変更後、</li> <li>のK</li> </ul>	
MEMO CD-ROMの場合はドライブ名のあとに"win95"ディレクトリを指定します。 (例)CD-ROMドライブがDドライブの場合 d:¥>win95	
4 ドライバのコピーが終了すると、再起動しますかというメッセージが表示されます。 フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出します。 <sup>2274後定の実更</sup> 図	
<ul> <li>新しいートウェアの設定を完了するには、コンピュージを再起動してください。</li> <li>今すぐ再起動しますカッ</li> <li>「まいなの」</li> <li>いいたなのの</li> <li>・</li> <li>「まいなのの</li> <li>をクリックします。</li> </ul>	
5 再起動すると、ネットワークへのログオン画面が表示されます。	
Microsoft キャアーゲ ヘジハ メアート 在ヘブル しいころ OK ユーザーを(山): 「yanada ハ*スワート*(田): 「	

・[ユーザー名]は必ず入力します。

・必要であれば、[ハ<sup>\*</sup>スワード]を入力します。パスワードは忘れないようにしてくだ さい。

32

? ×

をクリックします。

ディスク使用(H).

OK,

キャンセル

? X

・追加されたサービス

追加(A).

ネットワーク サービス

島 Microsoft ネットワーク共有サービス

NetWare ネットワーウ共有サービス

标准



35

•

8 次に[ファイルとプリンタの共有]をクリックします。

ネットワーク	? ×
ネットワークの設定しューザー情報しアクセス権の管理し	
	1
現在のネットワーク構成(N):	
Microsoft ネットワーク クライアント	_
🛄 NetWare ネットワーク クライアント	
■■ Laneed LD-CDF PCMCIA Ethernet Adapter	
AFTIPX/SPX 互換711hコル	
章 NetBEUI ■ Missesseft ŻubD=カ共有サービス	
	- 11
<u>追加(A)</u> 前(除(R) 7 <sup>*</sup> ロハ*ディ(P)	
Microsoft ネットワーク クライアント	-
ファイルとフッシッタの共有(E)	
- 読明	

· 〈ファイルとプリンタの共有〉画面が表示されます。

9 "ファイルを共有" "プリンタを共有"のチェックボックスを、耐	両方ともチェック 🔽 し
ます。	

7711	とブリンタの共有	? ×
~	ファイルを共有で	きるようにする(E)
~	プリンタを共有	できるようにする(P)
		ок
۰ſ	OK	をクリックします。

#### 10 【ユーザー情報】タブをクリックします。

ネットワーク	? ×
ネットワークの設定】ユーザー情報】アクセス権の管理】	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
現在のネットワーク構成(N):	
🖳 Microsoft ネットワーク クライアント	
🖳 NetWare ネットワーク クライアント	
Laneed LD-CDF PCMCIA Ethernet Adapter	
資TIPX/SPX 互換プロトコル	
🗿 NetBEUI	

・ 〈ユーザー情報〉 画面が表示されます。

1] [コンピュータ名]と[ワークグループ]を入力します。
ネットワーク <b>? 又</b>
ネットワークの設定 ユーザー情報 アクセス権の管理
次の情報は、
I)だ"a-外名: yamada
ין-לי\$יβ-יךי: [laneed]
コンピュータの入見8月:
ОК ++уъи
· ок боли с с с с с с с с с с с с с с с с с с с

#### ディスク挿入を促すメッセージが表示されたときは、ディスクを挿入します。

1入909押	^
$\mathbf{X}$	Windows 95 CD-ROM うへルの付いたディスクを挿入して [OK] を押してください。

(OK

・"Windows95 CD-ROM"またはフロッピーディスクのいずれかのディスクを挿

· \_\_\_\_\_をクリックします。



こ お 2

をクリックします。

#### 再起動すると、今回設定した内容が有効になります。

ファイルやプリンタを共有するには、ネットワークが有効になってから次の手順 MEMO で共有設定を行ってください。

> ①共有したいファイルのあるフォルダやプリンタのアイコンを右クリックで選択 し、メニューを表示します。

②メニューから[共有]を選択し、必要な事項を設定します。

#### ■ファイル共有の画面例

<ul> <li>一 () 共有しない。</li> <li>一 () 共有する(S)</li> </ul>	ຍ 		
共有名( <u>N</u> ):			
1%)+( <u>0</u> ):			
アウセス権の種類			
◎ 読み取り	専用( <u>R</u> )		
<ul> <li>フルアクセス</li> </ul>	Ð		
○ パスワード	で区別(D)		
パスワート*: -			
読み取り専用	用アクセス用(E):		

### WindowsNT4.0でのセットアップ

すでにWindowsNT4.0がインストールされた状態で、本製品をセットアップする 方法を説明しています。お使いになるコンピュータのシステムにネットワーク設定 が存在するかしないかでセットアップの流れが異なりますので、説明と表示される 画面に注意しながらセットアップしてください。

#### WindowsNT4.0と同時にセットアップするとき 注意

WindowsNT4.0はインストール中にネットワークアダプタの設定が可能です。 WindowNT4.0オペレーションシステムのマニュアルを参照しながら、このマニュ アルの40ページ手順 5~9 を参考にインストールしてください。ドライバの選 択では、"Laneed LD-CDF PCMCIA Enternet Adapter"を選択してください。 ネットワーク設定に必要なプロトコル、サービスなどはネットワーク管理者の指示 に従ってください。

#### コンピュータ本体の電源を入れる前に、PCカードスロットに本製品を取り付け ておきます。

コンピュータ本体の電源を入れて、WindowsNT4.0を起動します。 1 ・WindowsNT4.0へのログオン画面が表示されます。



- "Administrator"でログオンします。 ・WindowsNT4.0が起動します。
- 3 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を選択し、〈コントロールパネル〉ウィンドウで、[ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。



4 既存の環境によって画面AまたはBが表示されます。

■画面A	■画面B
	ネック・         マス           課別         サービス         フロトコル         アタフマ         ハイクト*           ご         次の情報報会長。てえっパワーク上でコンシーがを訪別します。この コンピュージンを訪や時間等なワーフガル・フまたはホタイルを変更する ことができます。         コンピュージを            コンピュージを名         HIGASHI         ワーウガルーフ:         WORKGROUP            アーヴガルーフ:         WORKGROUP          変更(の)
画面Bのとき 「♪ このあとの MEMO を読んで から42ページの手順 8 へ進 んでください。	OK
MEMO       【アダ*フ°ダ】タブを選択し、       追加(2)         ***ワーク       ***ワーク       ***ワーク         ***ワーク アジフタ       ***ワーク アジフタ       ***ワーク アジフタ         ***ワーク アジフタ       ***ワーク アジフタ       ***ワーク アジフタ         ***ワーク アジフタ       ***ワーク アジフタ       ****ワーク アジフタ         ***ワーク アジフタ       ****       *****         ****       *****       ******         ****       ******       *******         ****       ************************************	】をクリックします。 <b>ママ</b> ママ ママ ママ ママ ママ ママ ママ ママ ママ





・アダプタの選択画面が表示されます。

7	一覧から選択(S) をクリックします。
	ネットワーク セットアッフ ウィザート
	検索開始1を炒りするとキットワークアタウツの検索を開始します。           検索開始60           検索開始60           オトワークアタウツの検索を開始します。           ・検索開始60           オトワークアタウツの検索を開始します。           ・

· <ネットワークアダプタの選択> 画面が表示されます。

ディスク使用(出)... をクリックします。

ネットワーク アダ	7%の選択 ? 🗙
	ハートウェアにご適合するネットワークアタフタをグリックして、[OK] をグリックしてくださし、 このコンボーネントのインストール ディスクがある場合は、「ディスク使用」をグリックしてく ださし、。
ネットワークン	ፖጵ <sup>-</sup> ን <sup>*</sup> \$( <u>N</u> ):
Balance Balance Balance Balance Balance Balance	a 30508 ISA 16-bit Ethernet Adapter Adapter Adapter (also II/16 and II/16 TP) Etherlink III Kadpter (also II/16 and II/16 TP) Etherlink III PCI Bus-Master Adapter (30590) Etherlink16/Etherlink16 TP Adapter
	<u></u>
	OK ++>+21

· 〈フロッピーディスクの挿入〉画面が表示されます。

#### 9 フロッピーディスクドライブに本製品に付属のドライバディスクを挿入します。

- ・PC/AT互換機(DOS/Vマシン)、NEC PC98-NXの場合は、「PC/AT用」のディ スクを入れます。
- ・NEC PC-9800(PC-9821)シリーズの場合は、「NEC PC-9800用」のディ スクを入れます。



・表示されているドライブ名がフロッピーディスクドライブと異なる場合は変更します。

〈OEMオプションの選択〉
画面が表示されます。

11	"Laneed LD-CDF PCMCIA Ehternet Adapter"を選択し、	ОК	をク
	リックします。		
	OEM オブションの遊択		

ハートウェア製造元のディスケでサポートされている ソフトウェア を選択してください。	
Laneed LD-CDF PCMCIA Ethernet Adapter	Ĩ
ок <u>+</u> +уъл <u>11,7(н</u> )	

・はじめてネットワークを導入しているときはアダプタの選択画面に戻ります。

すでに一度ネットワークが設定されているとI/O Portなどを設定する詳細設定 の画面が表示されます。その場合は、49ページ「ネットワークが設定されてい るときの手順」へ進んでください。



ネットワーク セットアッフ ウィザート	
	【検索開始] を炒っりするとネットワーク アタウタの検索を開始します。 検索開始(① ネットワーク アタウウ( <u>A)</u> : ✓ 夏)Laneed LD-CDF PCMCIA Ethernet Adapter
	一覧から選択(5)
	< 戻る( <u>6</u> )、 (次へ( <u>10</u> )) キャンセル

・ネットワークプロトコルを選択する画面が表示されます。

## 13 ネットワークで使用するプロトコルを一覧でチェックします。チェックが終われば、 ☆へω> をクリックします。



- ・どのプロトコルを使用するかは、ご使用になるネットワーク環境に合わせてお 選びください。
- ・ネットワークサービスを選択する画面が表示されます。

#### 14 ネットワークで使用するサービスを一覧でチェックします。チェックが終われば、 次へ ゆ> をクリックします。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	次の一覧コよ、システムによってインストールされるサービンが示されています。 【一覧から選択】を外がすると、この一覧に追加できます。
	ネットワーク サービス(E):
	<ul> <li>■ NetBIOS 1/3/=7±fス</li> <li>■ ワークステーション</li> </ul>
	✓ ■ サーバー
	一覧から選択(5)
	〈 戻る(8) 次へ(9) 〉 キャンセル

・どのサービスを使用するかは、ご使用になるネットワーク環境に合わせてお選びください。

#### 



インストールファイルのドライブ名とディレクトリ名を指定する画面が表示されます。

## 16 WindowsNT4.0のオペレーションディスクのドライブ名とディレクトリ名を指定します。

ndows	NT セットアッフ <sup>*</sup>	×
F	してつかの Windows NT ファイルを北゚ーする必要があります。 セットアッフ1は、次の場所でファイルを検索します。目かの場所を検 素させたしは場合は、新しい場所を入力し、[続行] をツックしてくだ さし。	続行 キャンセル
	D.¥1386	

- ・PC/AT互換機およびNEC PC98-NXはWindowsNT4.0のオペレーションディ スクで"I386"を指定します。
- ・NEC PC-9800(PC-9821)の場合は、"PC98"ディレクトリを指定します。

#### 17 指定が終われば、 続行 をクリックします。

 ・もう一度、インストールファイルのドライブ名とディレクトリ名を指定する画 面が表示されます。

18	今度は、	フロッピーディスクドライブを指定し	へ 続行	<b>をクリックします</b> 。
	Windows NT	±୬トアッフ*	×	
	F	しくつかの Windows NT ファイルを定いする必要があります。 セットアッフは、次の場所でファイルを検索します。ほかの場所を検 索させたし場合は、新しい場所を入力し、(統行)をツックしてくだ さい。	続行 	
	・詳細影	定の画面が表示されます。		



Laneed LD-CDF PCMCIA	Ethernet Adapter Setup 💌
I/O Port:	0x300
IRQ Number:	11
Full Duplex:	OFF 🗾
Auto Negotiation:	ON 🗾
NetworkAddres	
Continue	Cancel

I/O Port	I/Oポートアドレスを設定します。自動的に空きアドレスに割り当て られているので通常は変更の必要はありません。
IRQ Number	IRQを設定します。自動的に空き番号に割り当てられているので通常は変更の必要はありません。
Full Duplex	Full Duplex対応のHUBに接続する場合、"ON"にすると全二重で のデータの送受信が可能になります。Full Duplex非対応のHUB などに接続するときは、"OFF"に設定してください。
Auto Negotiation	接続環境を自動判断するAutoNegotiation機能を有効にするかど うか設定します。ONは有効、OFFは無効です。
NetworkAddres	本製品を2枚以上お使いの場合などに、本製品のNode ID( MAC アドレス)を入力します。Node ID(MACアドレス)は本製品の裏面 に記載されている16進数の数字です。 Node ID: 0080C8 844084 ←この数字です。



- プロトコルでTCP/IPを選択した場合は、DHCPを使用するか、選択の画面が表示されます。

  TCP/IP セットアップ

  Apply コンドレンである場合は、動的にIP アドレスを提供するように

  TCP/IP を使用しますか

  I3.100

  I3.100
- ・ご利用になるネットワーク環境に合わせて、
   はいの
   または
   または
   または
   または
   または
   または
   または
- ・バインド等を変更するための画面が表示されます。

### 21 必要に応じて内容を変更します。よろしければ 次へ 2 をクリックします。

1717 7 671777 717 1	
	ここでは、ネットワークのパソト交票効用したとり、このコンビュー気がネットワーク上で 情報を見つける。順序を変えることができます。 パイドの表示②: 「マーマのサービス」 ▼ ① - 団、NetBIOS イクターフェイス ① - 団、サーバー ① - 団、サーバー - (1) - 丁・(1) - 丁・(2) - 丁

#### 22 (法へ回)をクリックします。



・ワークブループ名などを設定する画面が表示されます。

<sup>・</sup>ネットワークの導入が完了したことを知らせるメッセージが表示されます。



・インストール完了のメッセージが表示されます。



<sup>·</sup> 再起動のメッセージが表示されます。



これで、本製品のWindowsNT4.0への導入は完了です。

#### ネットワークが設定されているときの手順

Lar

すでにネットワークが設定されている環境へ本製品のドライバをインストールしたとき43ページ手順 11 の続きを説明します。

43ページの手順 11 の〈OEMオプションの選択〉画面で、"Laneed LD-CDF PCMCIA Ehternet Adapter"を選択し、 \_\_\_\_\_ をクリックすると、ドラ イバの詳細設定画面が表示されます。

## **12** 必要に応じて設定内容を変更します。設定が終われば、 **Continue** をクリックします。

need LD-CDF PCMCIA Ethernet Adapter Setup 🔀	
1/0 Port: 0x300	
IRQ Number: 11	
Full Duplex: OFF	
Auto Negotiation: ON	_
NetworkAddres	※項目の内容については、46ページの手順19
	を参照してください。
Continue	
〈ネットワーク〉 画面に戻ります。	

13 ネットワークアダプタにLaneed LD-CDF PCMCIA Ethernet Adapterと表示されていれば、ドライバのインストールは完了です。

ネットワーク	? ×
識別 サービス フロトコル アダブタ バインド	
ネットワーク アダンプタ( <u>N</u> ):	
■鈔[1] Laneed LD-CDF PCMCIA Ethernet Adapter	
	軍新山
	2041102/

続いて、必要なネットワーク環境の設定を行います。このあとは、設定の流れを 説明します。実際の構成に合わせて設定してください。

「���」を

14 【サービス】タブをクリックして、必要なサービスを追加します。

ネットワーク サービス( <u>N</u> ):			
NetBIOS 化炉	エイス		
B RPC 備が 目 コンビュータ フ・ラウサ	*		
三 サーバー			



習 NWLink IEX/SPX 在IRトランスボート 習 NWLink NetBIOS	
通加(A)         削除(B)         フロパティビク         更新(D)           10月         小規模な LAN で使用するために設計された、ルーラング不可能なフロトコル	



小規模な LAN です。	で使用するために	こ設計された、	ルーティング不	可能なプロトコル	ŀ
		:	問"ろ	4.000	

・ファイルのコピーが始まります。

WindowsNT4.0のオペレーションシステムのCD-ROMを要求された場合、 PC/AT互換機およびNEC PC98-NXのときは、WindowsNT4.0の"エ386"ディ レクトリを指定し、 続行 をクリックします。 NEC PC-9800(PC-9821)のときは"PC98"ディレクトリを指定します。

ndows NT	セットアッフ	$\times$
đ	しくつかの Windows NT ファイルを注っする必要があります。 セットマッフは、大の場所でファイルを検索します。日本の場所を検 索させたい場合は、新しい場所を入力し、(統行)をツァルてくだ さい。	続行 キャンセル
	D.¥1386	



- ネパワー接定の変更 新しい酸定を有効にするには、エビュータを再起動する必要があります。 今ずぐエビュータを再起動しますか? 「はいひ」 しいえ(20)
- ・フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出し、
   クリックします。
- ・WindowsNT4.0が再起動し、設定した内容が有効になります。

#### これで、WindowsNT4.0へのセットアップは終わりです。

## その他のOSへのドライバのインストール

本製品には、Windows95およびWindowsNT4.0以外にも各種ネットワークOS に対応するドライバが付属します。ドライバおよびインストール手順は本製品に付 属のディスクに収められています。それぞれのOSのドキュメントをご覧になり、イ ンストールを行ってください。

#### ■付属ディスクの内容

(出荷時期により多少内容が異なることがあります)

#### (PC/AT用)

Cardsoft ...... LANEED Ethernet LAN Card CLBファイル



Drivers

NDIS2ドライバ、NIFファイルほか

Netware Stillan WetWare Client32 NIFファイルはか

Pktdrv …… パケットドライバほか

Win95 ······ Windows95 インストールテキストマニュアル

●ルートディレクトリにあるファイル一覧

Readme.txt ..... LD-CDFインストールノート

Netdiag.exe Basdiag.exe Hwcfg.exe ……… DOS用テストプログラム

Inst\_dos.txt DOSドライバインストールテキストマニュアル

(NEC PC-3800A)	
Mslanman.dos	
Drivers	
Ethernet	
Ldcdt LanManagerドライバ	
Nif LanManager NIFファイル	
Ndis2 ······NDIS2ドライバ、NIFファイルほか	
Watersawa	
32bitlan NetWare Client32 NIF774	レほか
<b>Nt</b>	?ニュアル
Pktdrv パケットドライバほか	
Win95 Windows95 インストールテキストマニュアル	
●ルートディルクトリにあるファイル一覧	
Readme.txt	・・・・・・ LD-CDFインストールノート
Netdiag.exe Basdiag.exe Hwcfg.exe	DOS用テストプログラム
Nscd.exe ·····	DOS用PCカードユーティリティ
Inst_dos.txt	····· DOSドライバインストールテキストマニュアル
Lpxodi.com	

■ protition Induction Inductination Induction Induction Induction Induction Induction Inducti

4Dialog.dll Stdio.exe

Oemsetup.inf )------ 各種情報ファイルほか

## アダプタのプロパティ

Windows95とWidnowsNT4.0におけるアダプタのプロパティについて説明します。デフォルトは、一般的に最適な状態に設定されていますので、特に変更の必要はありません。

### Windows95の場合

 ①[スタート]→[設定]→[コントロールハ°ネル]で、[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
 ② 〈ネットワーク〉画面の【ネットワークの設定】タブで"Laneed LD-CDF PCMCIA Ethernet Adapter"を選択し、[プロパティ]をクリックします。

③【詳細設定】タブをクリックすると、設定画面が表示されます。

#### ■〈詳細設定〉の画面

Laneed LD-CDF Ethernet PC Ca	rdのプロパティ <b>?</b> 🗙		
ドライバの種類」バインド「詳細設定」			
左の一覧から変更したい設 指定してください。	定を炒めし、右に新しい値を		
ን°ዉሽ°ንብ(Ⴒ):	值(型):		
Auto Negotiation Full Duplex	ON 🔽		
Network Address			
	UK 470/2/4		

Auto Negotiation	接続環境を自動判断するAutoNegotiation機能を有効にするかど うか設定します。ONは有効、OFFは無効です。	
Full Duplex	- Full Duplex対応のHUBに接続する場合、"ON"にすると全二重 のデータの送受信が可能になります。Half Duplex対応のHUB; どに接続するときは、"OFF"に設定してください。	
NetworkAddres	本製品を2枚以上お使いの場合などに、本製品のNode ID(MAC アドレス)を入力します。Node ID(MACアドレス)は本製品の裏面 に記載されている16進数の数字です。 Node ID: 0080C8 844084 ←この数字です。	

### WindowsNT4.0の場合

 ①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]で、[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
 ② 〈ネットワーク〉 画面の【アダプタ】 タブで"Laneed LD-CDF PCMCIA Ethernet Adapter"を選択し、[プロパティ]をクリックします。〈詳細設定〉の画面が表示さ れます。

#### ■〈詳細設定〉の画面

Laneed LD-CDF PCMCIA	Ethernet Adapter Setup 📕
I/O Port:	0x300 💌
IRQ Number:	11
Full Duplex:	OFF 🗾
Auto Negotiation:	ON 💌
NetworkAddres	
Continue	Cancel

I/O Port	I/Oポートアドレスを設定します。自動的に空きアドレスに割り当て られているので通常は変更の必要はありません。
IRQ Number	IRQを設定します。自動的に空き番号に割り当てられているので通常は変更の必要はありません。
Full Duplex	Full Duplex対応のHUBに接続する場合、"ON"にすると全二重で のデータの送受信が可能になります。Full Duplex非対応のHUB などに接続するときは、"OFF"に設定してください。
Auto Negotiation	接続環境を自動判断するAutoNegotiation機能を有効にするかど うか設定します。ONは有効、OFFは無効です。
NetworkAddres	本製品を2枚以上お使いの場合などに、本製品のNode ID( MAC アドレス)を入力します。Node ID(MACアドレス)は本製品の裏面 に記載されている16進数の数字です。 Node ID: 0080C8 844084 ←この数字です。

## 16bitドライバの導入

本製品のドライバディスクに添付されているテストプログラムはDOS上で動作す るため、テストプログラムを使用するには、DOS上でPCカードが認識できるよ うに16bitドライバが導入されている必要があります。

### カードサービスとソケットサービスについて

PCカードをDOSで利用するには、Windows95やWindowsNTなどにインストールされている32bitのPCMCIAコントローラ(カードドライバ)とは別にソケットサービスおよびカードサービスと呼ばれる16bitドライバが必要です。これらは、DOSに標準で装備されているものではなく、コンピュータ本体の付属品として添付されています。そのため複数のメーカーのソケットサービスおよびカードサービスが存在し、ドライバの設定内容もドライバやコンピュータ本体によって異なります。このあとの説明でPC-9800シリーズとPC/AT互換機に分けて、16bitドライバの導入方法の概要を説明します。

注意 ご使用になるコンピュータ本体に付属するマニュアルを用意していただき、PC カードスロット用16bitドライバの導入方法についての説明ページ読んで正しく 設定してください。

#### NEC PC-9800シリーズの場合

NEC PC-9800シリーズで本製品をDOS上で使用するには、ソケットサービスと カードサービスが同時に設定されている必要があります。ソケットサービスのみコ ンピュータ本体に標準で添付されているモデルでは、日本電気株式会社より別売さ れている「PCb-ト"サポートソフトウェア」をご用意ください。なお、ソケットサービ スしか添付されていないモデルはNEC PC-9821 NeおよびPC-9801 NX/C, NS/A, NL/R, Pです。詳しい設定方法は、必ず、コンピュータ本体のマニュアルや カードサービスなどのドライバのマニュアルを参照してください。

MEMO

付属のドライバディスクにある"inst\_dos.txt"には、DOSにドライバのインストー ルする簡単な説明があります。そちらもほうも参照するようにしてください。

#### ●NEC PC-9800シリーズでのconfig.sysの記述例

DEVICE=A:¥DOS¥EMM386.EXE /UMB /E=DC00-DFFFF ·······
DEVICEHIGH=A:¥DOS¥SSDRV.SYS······②
DEVICEHIGH=A: #DOS #CS. EXE ··································
DEVICEHIGH=A: ¥DOS¥CSALLOC.EXE A: ¥DOS¥CSALLOC.INI ··④

①拡張メモリーマネージャEMM386.EXEがDC000h番地からDFFFh番地を使用しないように指定します。

②ソケットサービス SSDRV.SYS を組み込みます。

③カードサービス CS.EXE を起動します。

 ④資源管理ユーティリティ CSALLOC.EXEを起動し、資源管理ファイル CSALLOC.INI から情報を取得します。

#### PC/AT互換機の場合

拡張メモリーマネージャ"EMM386.EXE"がUMB領域にメモリウィンドウを確保 できるように、C8000h番地からCFFFh番地を使用しないように設定します。 設定方法をコンピュータ本体の仕様や付属しているカードサービス等のドライバ のメーカーによって異なります。詳しい設定方法は、必ず、コンピュータ本体のマ ニュアルやカードサービスなどのドライバのマニュアルを参照してください。

MEMO 付属のドライバディスクにある"inst\_dos.txt"には、DOSにドライバのインストー ルする簡単な説明があります。そちらもほうも参照するようにしてください。

#### ●System Soft製Card Soft/Card Viewのconfig.sys記述例

DEVICE=C:¥HIMEM.SYS
DEVICE=C:¥EMM386.EXE RAM /X=C800-CFFF ······
DEVICE=C:¥SS365SL.EXE······
DEVICE=C:¥CS.EXE ···································
$\texttt{DEVICE=C: \texttt{\texttt{\texttt{\texttt{FCSALLOC}}}. \texttt{EXE C: \texttt{\texttt{\texttt{\texttt{FCSALLOC}}}. INI}}} \\ $
DEVICE=C:¥CARDID.EXE C:¥CARDID.INI

#### ●IBM製"Play At Will"のconfig.sys記述例

DEVICE=C:¥HIMEM.SYS	
DEVICE=C:¥EMM386.EXE RAM /X=C800-CFFF ······	D
DEVICE=C:¥SSDOSAT.SYS ······	2
DEVICE=C:¥IBMDOSCS.SYS ······	3
DEVICE=C:¥RMUDOSAT.SYS /MA=C800-CFFF	

#### ●Phoenix製"Card Manager Plus"のconfig.sys記述例

DEVICE=C:¥HIMEM.SYS
DEVICE=C:¥EMM386.EXE RAM /X=C800-CFFF ·······
DEVICE=C:¥PCMSS.EXE ······
DEVICE=C:\PCMCS.EXE /ADDR=C8
DEVICE=C:¥PCMSCD.EXE /BEEP

①拡張メモリーマネージャEMM386.EXEがUMB領域にメモリウィンドウを確保します。C8000h番地からCFFFh番地を使用しないように設定します。
 ②ソケットサービスを組み込みます。
 ③カードサービスを組み込みます。
 ④資源管理ユーティリティ組み込みます。

## テストプログラムによるチェック

付属のドライバディスクには、DOS画面上から本製品が正常に動作しているかを チェックできるテストプログラムがあります。このマニュアルを読んでドライバ をインストールしたが、エラーが頻繁に起きるときなど異常があった場合にご使 用ください。

- 注意 テストプログラムを使用するには、PCカードをDOS上で認識でいるようにカード サービス、ソケットサービスのような16bitドライバを導入している必要があります。 詳しくは56ページ「12.16bitドライバの導入」をお読みください。なお、このテス トプログラムは、DOS専用です。Windows95,WindowsNT上では、ご使用にな れません。また、NEC PC98-NXはDOSの動作を保証していませんので、ご使用 になれません。
- 注意 すでに16bit版のネットワークOSを組み込んでいる場合、システム起動時にDOS 画面上で F8 を押して、起動モードを選択する画面を表示させます。"5. step-bystep confirmation"を選択し、本製品のネットワークドライバを<u>組み込まずに</u>起動 させてください。
  - 16bitドライバのソケットサービスおよびカードサービスが組み込まれた状態で、 DOSを起動します。
  - 付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに入れます。
     ・お使いのコンピュータの機種に合わせて、付属のPC/AT互換機用またはNEC PC-9800シリーズ用のディスクを入れます。

3 カレントドライブをフロッピーディスクドライブに変更します。

	■PC/AT互換機の場合		■NEC PC-9800シリーズの場合
	C:¥>a: <u>Enter</u> A:¥>		C : ¥>C : <u>Enter</u> ) C : ¥>
・フロッピーディスクドライブが「Aドライブ」ならば、キーボードから と入力し、 [Enter] を押します。			イブ」ならば、キーボードから 🛛 🔅

・ドライブ名が"A"以外のときは、そのドライブ名に置き換えて入力してください。

#### 4 キーボードから h w c f g と入力し、 Enter を押します。

C:¥>hwcfg Enter (PC/AT互換機の一般的な例)

・テストプログラムが起動します。

#### 5 起動画面で Enter を押します。

LD-CDF Ethernet PC Card. のセットアッププログラムにようこそ

PCを起動させたとき、PC Card と他のカードとの衝突を防ぐために、 PC Card には、一意的な設定を行うように注意してください

PC Card を使用可能とするには、診断ブログラムを実行する前に、 PC Card 環境を確実に設定しなければなりません

もし、PC Card と関係がある他のドライバをロードしている場合は、 Alt-Ctrl-Del キーを押して、PCを再起動してください

<Enter>キーを押すと診断を開始します <ESC>キーを押すと終了します

・メニュー画面が表示されます。

#### 画面左に現在の設定状況が、右にメインメニューが表示されます。

加가 環境 CS ベンダ ------ SystemSoft CardSoft CS 改訂 ------ Ver. 2.07 ノート、ID ------ 00 80 CB 88 24 C7 リ/0 ベース アドレス ---- D0 割り込み番号 ------ 10 メイン メニュー アダ<sup>・</sup>フ<sup>・</sup>タ環境設定 アダ<sup>・</sup>フ<sup>・</sup>外環参断テスト ネットワーク記参断

#### ●カレント環境

CS^``)9`	カードサービスのソフトウェア・ベンダ名が表示されます。
CS改訂	カードサービスのバージョンが表示されます。
/-ドID	ノードIDを表示します。
I/Oベースアドレス	本製品が使用するI/Oポートアドレスを表示します。
割り込み番号	本製品が使用するIRQを表示します。

#### ●メインメニュー

アダプタ環境設定	本製品の環境設定が行えます。
アダプタ診断テスト	本製品が正常に動作しているかを診断できます。
ネットワーク診断	本製品が2枚ある場合、2台のコンピュータをつないでネットワーク が正常に稼働しているかを診断できます。

#### アダプタ診断テスト、ネットワーク診断の内容については、このあとの項目をお 読みください。

#### → テストプログラムを終了するには

Esc) を押すたびに、ひとつ前の画面に戻ります。〈メインメニュー〉画面が選択可能な状態 でEsc) を押すと、終了することができます。

#### ●アダプタ環境設定

〈メインメニュー〉で[アダプタ環境設定]を選択すると、本製品の環境を設定することができます。

①〈メインメニュー〉で[アダプタ環境設定]を選択し、Enter を押します。



· 〈EEPROM環境〉 画面が表示されます。

#### ②環境を設定します。

EEPROM 環境	
全二重	-> 無効
オートネコ シエーション	-> 有効

全二重	Full Duplexを有効にするか、無効にするかを選択できます。
オート	ネットワーク環境を自動的に判断してFull Duplex/Half
ネゴシエーション	Duplexを自動的に切り替えます。

#### ●アダプタ診断テスト

〈メインメニュー〉で[アダプタ診断テスト]を行うと本製品が正常に動作しているかを診断することができます。

#### ①〈メインメニュー〉で[アダプタ診断テスト]を選択し、 Enter を押します。



・テストが始まります。

#### ②テスト結果が表示されます。

7ダブタ 診断テスト ノード ID : 00 80 C8 88 24 C7 I/O ベース アドレス : D0 割り込み番号 : 10	
回数 0 ルント I/O ベース アドレス DCDC変換、発振器、水晶 T7213 EEPROM LAN セットアップ レジスタ メモリ LAN コントローラー ファンクション ル-ブパック モード	PASS PASS PASS PASS PASS PASS PASS

・各項目とも"PASS"と表示されれば正常です。"FAIL"と表示される場合は そのテスト項目に異常があると考えられます。64ページ付録「こんなと きは」をお読みください。

· Esc を押すと、テストを終了して〈メインメニュー〉に戻ります。

#### ●ネットワーク診断

[ネットワーク診断]を選択すると、ネットワークの診断テストを行います。このテストを行うには、本製品を取り付けたコンピュータが2台必要です。この2台を10BASE-TケーブルでHUBを介して接続します。マスター側とスレーブ側を設定して同時にテストを実行してください。

①〈メインメニュー〉で[ネットワーク診断]を選択し、Enter を押します。



・マスターとスレーブを選択する画面が表示されます。

②設定中のコンピュータをマスターにするか、スレーブにするかを選択します。



・相手側のコンピュータは、設定中のコンピュータと逆の設定にします。

③設定が終われば Enter を押します。

- ・診断テストが始まります。
- · Esc を押すと、診断テストを終了します。

■ネットワークの診断テストの画面イメージ

スレイブステー	ション	
ノート アドレス :00 80 C8 88 24 C7 I/O ベース アドレス:D0 割り込み番号 :10	テスト スタート : 現在時間 - :	15:41:56 15:42:06
発信パケット長 発信パケットカウンター 発信タイムアウトカウンター		1426 2886 0
受信パケット長 受信パケットカウンター受信タイムアウトカウンター 応答なしカウンター		1426 2886 0 0 0

1	発信パケット長	発信したパケットの長さ
2	発信パケットカウンター	発信したパケットの数("10000"で終わり)
3	発信タイムアウトカウンター	発信できなかったパケット数
4	受信のパケット長	受信したパケットの長さ
(5)	受信パケットカウンター	受信したパケットの数("10000"で終わり)
6	受信タイムアウトカウンター	受信できなかったパケット数
$\bigcirc$	応答なしカウンター	発信/受信できなかったパケットの数
8	データ不一致カウンター	データの長さが発信側と受信側で合わなかった数

 ・テストで異常があった場合は、64ページ付録「こんなときは」をお読み ください。

### 付録 こんなときは

#### 共通のトラブル

#### ●本製品が正常に動作しない。

- ① ドライバを正しくインストールしましたか。各環境でのトラブル項目もお読みください。
- ②パワーマネージメント機能を有効にしていませんか。有効にしているとPCカードスロットへの電源供給が止まります。
- ③本製品をPCカードスロットの奥までしっかりと差し込んでいますか。コンピュータ本体のマ ニュアルを読んで、本製品をPCカードスロットに確実に差し込んでください。

#### ●本製品は正常に動作しているが、ネットワークが見えない。

本製品のカプラに接続されたケーブルはネットワークに接続されていますか。ケーブルとカ プラ、カプラと本製品のコネクタがしっかりと接続されていますか。カプラのLED表示を見 てLinkが確立されているかを確認してください。

#### Windows95環境でのトラブル

#### ●本製品を差し込んでも、新しいハードウェアが検出されない。

- ① PCMCIAコントローラ(32bitカードドライバ)が動作していない可能性あります。特に16bit カードドライバが動作しているWindows3.1からWindows95に移行した場合に多い現象 です。このマニュアルの17ページを読んでPCMCIAコントローラが正常に動作しているか 確認してください。また、CONFIG.SYSにて16bitカードソフトの記述の文頭にremを入れ ることで新しいハードウェアが検出されるようになります。
- ② [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]の【デバイスマネージャ】タブでチェックすると[その他のデ バイス]に[Laneed-LD-CDF」として登録されていていることが考えられます。確認してください。もし、登録されていれば、【デバイスマネージャ】から「Laneed-LD-CDF」を削除し、再起動してみてください。再起動後、新しいハードウェアが検出されたというメッセージが表示されれば、このマニュアルの26ページを読んでセットアップしてください。

#### ● PCカードスロットがひとつしかないため、CD-ROMドライブが使えない。

セットアップを始める前に、Windows95システムソフトウェアのCD-ROMにある"win95" ディレクトリの内容をすべてハードディスクにコピーしておきます。セットアップ中に Windows95CD-ROMを要求されたら、CD-ROMの替わりにハードディスク内の"win95" ディレクトリを指定してください。

● [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]の【デバイスマネージャ】タブでチェックすると[その他のデ バイス]に[Laneed-LD-CDF]として登録されている。または、[コントロールパネル]の[PCカード]にお いても同様に表示される。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]の【デバイスマネージャ】より上記のデバイスを一度削除し、 再起動してみてください。再起動後、新しいハードウェアが検出されたというメッセージが表 示されれば、このマニュアルの26ページを読んでセットアップしてください。

- 起動画面にて「Laneed LD-CDF?….OOxが正常に動作していない。」というようなエラー メッセージが表示される。
- ① IRQおよびI/Oポートアドレスが競合している可能性があります。[スタート]→[設定]→[コントローlハ!。 ネル]→[システム]の【デバイスマネージャ】タブで[PCMCIAソケット]にある"Laneed LD-CDF..."のプロパ ティを開き、リソースを手動で設定し直してください。
- ② [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]の【デバイスマネージャ】タブでチェックすると[その他のデ バイス]に「Laneed-LD-CDF」として登録されていていることが考えられます。確認してください。もし、登録されていれば、【デバイスマネージャ】から「Laneed-LD-CDF」を削除し、再起動し てみてください。再起動後、新しいハードウェアが検出されたというメッセージが表示され れば、このマニュアルの26ページを読んでセットアップしてください。

#### ● ドライバのインストール時に、ファイルのコピーが正しく行えなかった。

ー度、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]の【デバイスマネージャ】タブで[PCMCIAソケット]にある"Laneed LD-CDF..."ドライバを削除して、再起動後に新しいハードウェアが検出されたというメッセージが表示されれば、このマニュアルの26ページを読んでセットアップをやり直してください。

#### ●ドライバは正常に動作しているが、ネットワークが見えない、使えない。

ケーブルが正しく接続されていないなどハードウェア的なトラブルはありませんか。また、[ス タート]→[設定]→[コントロールパネル]→[ネットワーウ]でプロトコル、サービスなどが正しく設定されている かチェックしてください。ネットワークの設定は、ご使用になるネットワーク環境によって異 なります。設定すべき内容がわからない場合は、ご使用になるネットワークのシステム管理 者にお尋ねください。

#### WindowsNT環境でのトラブル

●システム起動時にエラーが発生し、「イベントビュアー」で確認するとデバイスの競合が確認 された。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[ネットワーク]で、本製品のプロパティを開き、他のデバイスと競合しないようにリソースの設定を変更してください。

#### ● PCMCIAサービスが開始されていない。

ケーブルが正しく接続されていないなどハードウェア的なトラブルはありませんか。また、[ス タート]→[設定]→[コントロールパネル]→[ネットワーウ]でプロトコル、サービスなどが正しく設定されている かチェックしてください。ネットワークの設定は、ご使用になるネットワーク環境によって異 なります。設定すべき内容がわからない場合は、ご使用になるネットワークのシステム管理 者にお尋ねください。

#### MS-DOS(PC-DOS)+Windows3.1環境でのトラブル

#### ● NOSにドライバを組み込んでもLannedカードが認識されない。

16Bitカードドライバが正常に動作していないことが考えられます。このマニュアルの00 ページを読んで16bitカードドライバを組み込んでください。

#### ● リソースが競合して正常に動作しない。

NetWareの場合は、NET.CFGにてリソースを設定してください。LanManagerの場合は、 PROTOCOL.INIにてリソースを設定してください。その他のネットワークOS(NOS)の場合 は、各NOSのマニュアルを参照してください。本製品のドライバディスクに付属の NSCD.EXE、DCD16.EXE、DSCD.EXEを使って設定することも可能です。これらのプロ グラムの使いかたはドライバディスクのDOSインストールのReadmeファイルをお読みくだ さい。

### サポートサービスについて

ラニード製品のサポートサービスについては、下記のラニード・サポートセンターへ お電話またはFAXでご連絡ください。また、FAX情報によるサービス、ネット上に よるオンラインサービスも提供しています。なお、サポートセンターでサービスを 受けるために、あらかじめ本製品に添付されているユーザ登録はがきをご投函くだ さいますようにお願いいたします。修理品の送り先については、10ページをご覧く ださい。

#### ●ラニード・サポートセンター

TEL: 03-3981-4147 FAX: 03-3981-2102

受付時間:月~金曜日 10:00~12:00 13:00~17:00 (夏期·年末年始特定休業日、祝祭日は除きます) ※FAXによる受信は24時間行っております。

#### ●インターネット

http://www.elecom.co.jp

#### ●FAX情報サービス

最寄りのサービス情報BOXセンターにお電話ください。 ガイダンスに従って取り出したい情報のBOX番号を指示してください。

メインメニューBOX番号(提供している情報の一覧がFAXされます) 「51519191000

#### 電話番号

東京:03-3940-6000大阪:06-455-6000名古屋:052-453-6000福岡:092-482-6000札幌:011-210-6000仙台:022-268-6000広島:082-223-6000

●サポートセンターへお電話される前に

サポートセンターにお電話される前に次の事項を確認してください。

このマニュアルの付録「こんなときは」をお読みになりましたか。まだ、お読みでない場合は、お電話の前にお読みください。

・システムを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。

・異常のある製品を取り付けたコンピュータの前から会話が可能な場合は、コン ピュータの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックでき ますので、解決しやすくなります。

・FAXを送られる場合は、付属の別紙「トラブルシート」に、できるだけ詳しい内容 をご記入ください。

#### 次のことをお調べください。

#### ●ネットワーク構成

使用しているネットワークアダプタ: 使用しているOS: 使用しているコンピュータ本体(メーカーおよび型番): ネットワークを構成するコンピュータの台数とOSの構成: ネットワークを構成するその他の関連機器(HUB、ルータ等):

#### ●具体的な現象

具体的な現象: 事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください):

## 基本仕様

商品名	PCMCIA TYPEII準拠 10Mbps イーサネットPCカード
製品型番	LD-CDF
メディアタイプ	10BASE-T
伝送速度	10Mbps, 20Mbps(フルデュプレックス時)
ケーブル規格	IEEE802.3標準/Ethernet Ver2.0
対応バス	PCMCIA TYPE I
割り込みレベル	自動設定
I/Oポートアドレス	自動設定
LED	付属のメディアカプラによる表示 Ln/Rx(緑:リンクの確立およびデータ受信) Col(黄:コリジョンの発生) Tx/On(緑:電源供給およびデータ送信)
適合規格	FCC Part 15 Class B,CEマーキング,VCCI第二種情報処理装置基準
消費電力	0.25W
動作温度	動作時:0~55℃ 保管時:-20~80℃
動作湿度	10~90%(結露なきこと)
対応機種	PC/AT互換機(DOS/V)、NEC PC98-NX、 NEC PC-9800シリーズでPCカードスロット(PCMCIA TYPE II)を持つ機種
対応OS	Windows95, WindowsNT4.0, WindowsNT3.51 NetWare4.11J, NetWare4.10J, NetWare3.12JのNetWare各クライアン ト版、Ms-Lanmanager
付属品	メディアカプラ、ドライバディスク(2枚)、ユーザーズマニュアル、 ユーザ登録カード、保証書

#### 各営業拠点のご案内

本 社	〒541-8765 大阪市中央区瓦町3-5-7大阪長銀ビル7F
大阪支店	〒541-8765 大阪市中央区瓦町3-5-7大阪長銀ビル10F TEL.06-229-2957(代) FAX.06-229-2729
東 京 コンシューマー支店	〒170-8765 東京都豊島区東池袋3-13-2住友不動産東池袋ビル5F TEL.03-5950-4531(代) FAX.03-5950-1409
東 京 システム支店	〒170-8765 東京都豊島区東池袋3-13-2住友不動産東池袋ビル5F TEL.03-5950-4131(代) FAX.03-5950-4133
札幌支店	〒060-0007 札幌市中央区北七条西13-9-1塚本ビル3F TEL.011-281-2450(代) FAX.011-281-2451
仙台支店	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-5-15日本生命仙台勾当台南ビル3F TEL.022-215-4411(代) FAX.022-215-4412
横浜支店	〒220-0004 横浜市西区北幸2-9-10横浜HSビル2F TEL.045-323-5971(代) FAX.045-323-5973
名古屋支店	〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-19名古屋長銀ビル9F TEL.052-223-2531(代) FAX.052-223-2535
広島支店	〒730-0016 広島市中区幟町13-11明治生命広島幟町ビル7F TEL.082-228-5920(代) FAX.082-228-7620
福岡支店	〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-35福岡祇園第一生命ビル12F TEL.092-262-5858(代) FAX.092-262-2053
盛岡営業所	〒020-0022 盛岡市大通3-3-10七十七日生盛岡ビル7F TEL.019-653-0228(代) FAX.019-653-0227
高崎営業所	〒370-0828 高崎市宮元町38-10住友生命高崎ビル6F TEL.027-328-8861(代) FAX.027-328-8862
金沢営業所	〒920-0022 金沢市北安江1-3-24ピア金沢5F TEL.076-233-7046(代) FAX.076-233-7048
松山営業所	〒790-0001 愛媛県松山市一番町1-15-2住友生命松山一番町ビル6F TEL.089-921-5706(代) FAX.089-921-5537
熊本営業所	〒860-0806 熊本市花畑町1-1三井生命熊本ビル3F TEL.096-351-4711(代) FAX.096-351-4798

PCMCIA TYPE II 準拠 イーサネットPCカード LD-CDF ユーザーズマニュアル 発行 エレコム株式会社 1998年5月20日 第1版 LD-CDF

## Laneed ELECOM